

# 36 道路改築事業 一般国道406号 長野市～須坂市 村山橋

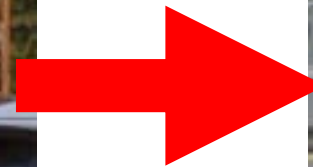
～渋滞を解消し、歩行者・自転車の安全を確保～

## 整備目的及び整備効果

- ・一般国道406号 村山橋は、千曲川を渡り長野市と須坂市を結ぶ橋梁で、全国的にも珍しい鉄道（長野電鉄株）との併用橋として、県内で4番目の橋長を誇る長大橋です。
- ・旧村山橋は、大正15年に架設されたもので、幅員が非常に狭く、また歩道もないため、大型車のすれ違いや歩行者の通行の安全に支障をきたしており、前後約2km区間にわたり、慢性的な交通渋滞が発生していました。
- ・平成20年12月22日に、現橋の上流に4車線の道路橋と鉄道橋を架設して、歩道のついた4車線の道路になることで、自転車や歩行者の安全と、自動車の安全なすれ違いが確保されるとともに、交通渋滞も解消されました。



整備前



整備後

H20.12.22 道路部完成供用  
H21.11.9 長野電鉄長野線供用